

『小金井都市計画道路3・4・11号線』に関する意見交換会（第1回）

議事録

開催日時：平成29年11月17日（金曜日）19：00～21：00

開催場所：小金井市市民会館「萌え木ホール」

出席者：東京都建設局道路建設部計画課 3名
 東京都北多摩南部建設事務所工事第一課 6名
 小金井市都市整備部都市計画課（オブザーバー） 2名
 小金井市民
 ・公募による参加者 43名
 ・自治会代表者 5名（2名欠席）
 計 48名（2名欠席）

傍聴者：21名

※音声不明瞭により聞き取れない発言については「・・・」と記載しています。

※発言者が特定できないものについては、「 」をつけています。

< 議事録 >

発言者	発言内容
	☆会場外に傍聴を求める方々が集まり、受付にてご意見を頂く。
徳差専門課長	すいません、始める前に傍聴について色々な意見を頂きまして、最初に傍聴についてご議論させて頂けないかなと思います。よろしいでしょうか。
参加者	「聞き取りにくいんですけど」 「聞こえません」
徳差専門課長	傍聴についてはご意見ご要望がございました中で、冒頭会に入る前に傍聴について皆さんとご議論させて頂きたいんですけど、まずその所はいかがでしょうか。
参加者	「賛成」
参加者	すみません。会に入る前ということは今はまだ会議録には残らないんですか。それとも記録を取っていることになりますか。
徳差専門課長	記録は取ります。この後議事録を公開する予定なんですけれども、当然今のこの議論については入れさせて頂く。

発言者	発言内容
	<p>それで傍聴について当初私どもは会場の都合ということで、この規模ですから申し訳ないですが傍聴については考えていなかったということでございまして、それで参加者の公募をさせて頂いたわけなんですけれども、その後どうして傍聴はできないのかとか様々なご意見もある中で、私どもとしましても今後進めていく中で傍聴というのもひとつ考えていかななくてはいけないかなというふうに思っています。</p> <p>そういう中で今日は傍聴したいという方も来ているようなんですが、はっきり言って数名は既にお断りして帰って頂いた方もいらっしゃるということです。</p> <p>それから本日欠席されている方もいます。なぜこんなことを言うかという、やはり傍聴となりますとご参加されている方も市民の方なので、ご参加されている方の意向も大事だろうという私どもの考えです。従いまして、会場の問題これは傍聴させるということであれば何とか考えていける問題だと思っています。</p> <p>まずそれ以上に参加されている方のご意向を、傍聴されることによって意見交換会をする中で自由な意見ができないとかそういうことも考えられるわけで、そういったことでやはり傍聴となると参加されている方の意向も大事かなという風に考えています。今参加されている方からのご提案で、入れさせるべきではないかということだと思うんですが、今回については申し訳ないんですけれども傍聴のご案内もしていませんし、現に断って帰って頂いた方もいるということもございますので、今回については傍聴はしない形でやらせて頂きたい。</p> <p>ただ、今後についてはそこのところは検討していきたいと思っております。</p>
参加者	<p>おかしい。今皆さんの意見を聞けばいいじゃないですか。</p>
徳差専門課長	<p>はい。それであるならば皆さんの意見をお聞きしたいと思うんですけれども、手を挙げて下さいというだけではちょっと困るという方も、皆さんどうなんですかね、これは提案なんですけど付箋を、</p>
参加者	<p>何が言いたいのか分かりません。多数決でいいと思います。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>すみません。今日の進行を務めます大坪と言います。後ほど、改めて自己紹介させて頂きます。まず皆様全員がこの傍聴をよしとするのかどうかという所がまずひとつ大きなポイントかと思っています。</p> <p>今日残念ながら欠席がいるので、</p>
参加者	<p>「反対です」</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>そういう情報があるので今日ここで皆様の意向を確認することは可能なんですけど、ここで傍聴するしないについて決定することはちょっとできません、次回まで。欠席者がいるからです。</p>

発言者	発言内容
参加者	<p>「・・・」</p> <p>「おかしい」</p> <p>「そんな話ないよ」</p> <p>「確認すればすむじゃない」</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>次回の会でどういう風になるかはその方の意向も含めて全員の意見を踏まえた中で結論を出したいという風に思います。</p>
参加者	<p>私たちは傍聴を求めています。私たちは、ずっと前から言ってます。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>分かりました。それではご意見をお伺いします。</p>
参加者	<p>一つ一般的に参加者が一般の市民だから自由な意見を言えるために、傍聴について制限をする必要があるんじゃないかという考え方があることは分かります。</p> <p>でもそれはもうかなり古い発想でして、小金井市は市民参加条例というのをもう何年まえでしたっけ。10何年前20年近く前に作っています。</p> <p>その中には会議は原則公開ということを決めているんです。付属機関、こういう市民が参加する会議についても特別に公開してはいけない、プライバシーの問題があるとか、会議の内容が公開にそぐわないとかそういう場合を除いて、すでに小金井市の会議は基本公開なんです。</p> <p>だから小金井市民は当然公開だと思っていたんです。今日も傍聴にいらして。諦めて帰った方も、それはいろんな思いをもっているかもしれないけど当然公開だと思って私たちは応募したし傍聴にもいらしているんです。だからそんな何十年も前の様な常識を持ってきて自由な意見を、というのはそれは間違っています。</p> <p>どうしても公開の所では言えないという方がいた場合には、その時だけはその方の意見を聞きましょうということで、非公開の時間を持つことはそれは総意で決めてもいいんですよ。そういう秘密の時間を持つというのも。だけど会議そのものは公開、原則傍聴を認めるというのはある意味常識ですので、そこはきちんとそういうことでやって頂きたい。それは今日からでも。たまたま先に帰ってしまった人もいるかもしれないですよ、諦めて。でもそれはやっぱり熱意が強い方が残っているということでもいいじゃないですか。定員はあるんです。入れない場合はあるんです。だから入れる方については、できれば隣の部屋から椅子を運んでくるなり、無理だったら立ち見でもなんでも、熱意のある方にはちゃんと傍聴して頂きたい。お願いします。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>他に意見のある方はいらっしゃいませんか。</p>
参加者	<p>はい。この会議は何か特別に秘密にしなきゃならないような理由があるんでしょうか。</p>

発言者	発言内容
	<p>小金井3・4・11号線に関する意見交換会について、傍聴者が聞かれて困るようなことを発言する人はいないと思うんですよ。賛成ですとか反対ですとかね。こういう風にしてほしいとか。それはやっぱり東京都に聞いてもらうだけじゃなくて他の参加者あるいは市民の方にはやっぱり聞いて頂きたい。そういう内容だし。</p> <p>そもそも小池都知事はね、この小金井には様々な意見があると、従って丁寧にやりますということでそれぞれ指示が出ているという話を聞いています。そういう意味では、知事の方針にも反するようなことで非公開で傍聴者を入れないと1回決めたから、もうこれを断固守るんだという風なそんなバカな話はないと思うんですよ。</p> <p>もし狭いんであれば机をもうちょっと前に出せばいいだけの話で、人を入れられる余地はいくらでもありますからね。</p> <p>そんな100人も来ている訳じゃないんで。ぜひ傍聴させて頂きたいと思います。</p>
徳差専門課長	<p>分かりました。ちなみに外で何名お待ちですか。</p>
参加者	<p>「調べればすぐに分かります」</p> <p>「担当者がいるわけでしょ」</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>ちなみに傍聴は嫌だという方は1人もいらっしゃいませんか、この中には。だけどこいう大勢の中で私は嫌だという人は意見を言いにくい状況ですよ。</p> <p>☆傍聴希望者が20名ほどいるという連絡有り。</p>
参加者	<p>そんなんだったらわざわざ応募しません、大丈夫です。</p>
参加者	<p>「おかしいよ」</p> <p>「立ってもらったっていいじゃないですか」</p> <p>「詰めましょうか、前にもう少し」</p> <p>「はい、前に詰めます」</p>
参加者	<p>名前だって出てますもん。</p>
参加者	<p>前に詰めればいいだけなんだから。他の東京都の説明会ではそういう風にやっている所もあるでしょう。前に机を出して後ろに入れるというのは。</p>
参加者	<p>いいじゃないですか、盛り上がって、いっぱいの方が。やりましょうよ、やりましょうよ。詰めましょう。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>その前に、それでよろしいでしょうか。本当に嫌だって人はいらっしゃいませんよね。</p>

発言者	発言内容
参加者	「しつこいですよ」 「変ですよ」
大坪統括課長代理 (司会)	それは、分からないじゃないですか。
参加者	何が心配なの。嫌なのはそっちでしょう。
大坪統括課長代理 (司会)	心配です。
参加者	「ちゃんと司会をやってください」
参加者	どうやったらその心配をぬぐえますか。
大坪統括課長代理 (司会)	意向を確認する方法はないわけじゃないと思っているのですが。
参加者	挙手制にすればいいじゃないですか。
大坪統括課長代理 (司会)	手を挙げにくい人だっているかもしれないじゃないですか。
参加者	「応募して名前も出てるんだから」 「名前を出しておいて、何を言っているんだ」
参加者	公募の意見交換会でしょう。じゃああれですか、わざわざ時間を取って投票とかそういうことですか。
参加者	それで何が丁寧なんですか。
参加者	「大丈夫ですよ」
深津課長代理	資料がないので、聞くだけになってしまうんですが。
参加者	「いいんですよ、資料はいらない」
参加者	「誰のために意見交換会をするんですか、東京都のためにする訳じゃないでしょう」

発言者	発言内容
大坪統括課長代理 (司会)	<p>「そうだ」</p> <p>一応確認だけさせて下さい。皆さんのおっしゃることはよく分かりました。</p>
参加者	<p>「じゃあ、分かったやるよ」</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>じゃあ傍聴は嫌だという方は手を挙げて下さい。大丈夫ですね。はい、それでは椅子を並べますので。すみません。</p> <p>☆機の移動 傍聴者入室（21名）</p>
参加者	<p>本当に今の柔軟な対応に本当にとっても良い印象でスタートしました。</p> <p>もう1つ確認なんですけど、議事録について頂いたお手紙には匿名ということで、発言者を特定しない議事録を作成して公開するという風にありました。これについてもちょっと確認をしておきたいんですけど、全文筆記なのかそれとも要約になるのか、あと公開の時期がいつになるのかということを確認させて下さい。</p> <p>今日は、傍聴が認められたのでだいぶ違うんですが、これで傍聴もないとなったら公開がいつになるのかによって違うなと思ひまして。というか今日も傍聴に來れない人だっっていっぱいいらっしゃるの。公開の時期と、全文筆記か要約かを教えて下さい。</p>
徳差専門課長	<p>議事要旨ではなく議事録という形で考えていますので、名前は伏せますけれども全文でやらせて頂きます。(参加者が挙手) それと何ですか。</p>
参加者	<p>すみません。議事録はこちらでも確認させて頂けるのでしょうか。公開前に。</p>
徳差専門課長	<p>それはこちらの方に任せて頂けると。</p>
参加者	<p>それならば、その議事録の正確性と公平性はどうやって担保されるのでしょうか。</p>
参加者	<p>通常議事録というのは両者の確認があった上で公開しますよね。</p>
参加者	<p>今の質問もあると思うんですが、それが無いという段階で公開の時期はいつ頃になると想定されていたのでしょうか。大体で事務的に。</p>
徳差専門課長	<p>議事録の作成は多少時間がかかりますのでそれからになるんですけれども、12月の上旬をめどに議事録については公開をさせて頂くことになると思います。</p>

発言者	発言内容
大坪統括課長代理 (司会)	それ以降につきましてははですね、後の意見交換の中でも進め方等についてもご議論頂ければと思いますので、会を進めさせて頂きたい。
参加者	すみません。さっきの質問について答えを頂いていないんですが。よろしくお願ひします。
徳差専門課長	今の話はどうでしょうか。そうすると、ご希望は皆さんに目を通して頂くということですか。
参加者	「希望者のみでもオッケーだと思います」 「希望者でいいです」
参加者	杉並と武蔵野ではそういうやり方をしていますよね。
徳差専門課長	そういうやり取りをしていますと結構時間がかかると思うんですけど。
参加者	いや答えて下さい。
徳差専門課長	それが皆さんのご意見ということであれば、その方向で考えていきます。
参加者	あの、確認は必要だと思うんですけど私は、これはみんなで相談している訳じゃないので。速報としてできるだけ早く出して頂くのと、確認した上で正確なものを出して頂くという2段階ということはできないかと思うんですけど。やっぱり、1か月、さらに確認と取ったら1か月半になってしまう。
徳差専門課長	速報ということになると、最初やはりよくやるのが議事要旨的な所になるかと思うんですけど。
参加者	仮にそうだとした場合、速報でまず出ると、個人だから皆さんで相談というか意見があるかと思いますがなるべく早い速報を例えば1、2週間で出して、正確な議事録を1か月ちょっとで出るとか。そういう2段階で。
徳差専門課長	速報のイメージは、これこれこういう意見があったというのを箇条書きな感じで出すのと、それに対してどういう意見交換をしたかというのを箇条書きで書くといった形になると思います。その上で時間を要すると思いますが確認をして頂いて全文を公開する。そんな流れでいきましょう。
参加者	私はそれがいいと思います。

発言者	発言内容
徳差専門課長	確認したい方はどれくらいいるんですかね。結構いらっしゃいますね。そうするとまあ確認の仕方もあるんですけど。
参加者	適当に抜かれては困るんで。
徳差専門課長	そこは、そんなことはしませんよ。
梅津課長	もう一度上げて頂いて、何人ぐらい。
徳差専門課長	確認は全員ということですね。確認の仕方もあると思うんですが、メールでやったりとか郵送なのかとか。
参加者	もし煩雑でしたら窓口を設けさせていただきます。
徳差専門課長	そういう手もございますね。それはそういう形で、後で。ちなみに窓口は、それは後で。
大坪統括課長代理 (司会)	<p>それでは、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、小金井都市計画道路3・4・11号線に関する意見交換会第1回を開催させていただきます。(参加者が挙手) ちょっと待って下さい。会を進めますので、ご意見につきましてはこの後意見交換の場を持ちますので、その場でお願いはできませんでしょうか。</p>
参加者	録画をさせていただきたいんですが、50名という限られた数の中で意見交換会を行っているのは、本来もうちょっとオープンなものであるべきかなと思ひまして。その関連で、録画をさせていただきたいと思うんですけども。さきほど東京都の方にお話しをさせていただいて、参加者のプライバシーの関係でお断りすると言われてしまったんですけども、もし仮にここで皆さんの許可を頂くことができれば録画をすることができないかな、と思ひまして。
大坪統括課長代理 (司会)	我々と致しましては、東京都は非常に個人情報の管理に厳しい所でございます。そういった形で、我々の議事録の方も発言者のお名前等は控えさせて頂き、公開をさせて頂く形をとってございます。従いまして外からですね、皆様の方からそういった形で出ますと誰が何を言ったのかということが全て分かってしまう状況になります。それが果たして本当に、その人個人のために良くないことが起こる可能性もありますので、我々とするとそこはご遠慮いただけないかなという所でございますが。
参加者	<p>「意見を聞けばいいじゃないの」</p> <p>「いいんじゃないですか、皆さんの意見を聞けば」</p>

発言者	発言内容
大坪統括課長代理 (司会)	先ほど申しましたように、本日全員のご出席を頂いていませんので、
参加者	「来てない人はいいじゃないですか」 「来てない人は写らないじゃないですか」
大坪統括課長代理 (司会)	それは毎回という議論にならないじゃないですか。これからずっとというお話でしょう。
参加者	「毎回毎回意見を取ればいいじゃないですか」
参加者	プライバシーの問題というのは、公開する時の問題でしょう。録画をする問題じゃないですよ。公開する時の配慮の問題を考えればいい訳であって。
大坪統括課長代理 (司会)	その辺皆さんご配慮を頂けるんでしょうか。
参加者	だから、そこの所が確認できれば良いというわけでしょう。要するに、発言の内容から見てこれについては公開すると、まずいのであればそこの所だけカットして公開すればいいだけの話であって、録画すること自体に問題がある訳じゃないでしょう。プライバシーの問題というのは。
大坪統括課長代理 (司会)	はい、それはおっしゃる通りです。個人でご利用される分にはやぶさかではないと思っております。ただ往々にして出るケースがありますので、その際にご迷惑がかかる方がおられると良くないかなと思っていますので、ご遠慮頂きたいというお願いをしている所でございます。
参加者	それは分かりますけど、全体として基本的に問題がないかどうかという参加者の同意の問題と、それから公開の時の配慮があれば。
大坪統括課長代理 (司会)	この辺につきましては、欠席の方もおられますので挙手でという形ではなく改めて書面で確認を取らせて頂くということではいかがでしょうか。
参加者	「欠席の方は今日はいないんだから、いいじゃないですか」
参加者	公開の問題なので、とりあえず録画をすること自体は問題ないと思うので、その公開にあたって例えばね、問題があるかどうかというのは相談して都にも後で相談するという方法もあるでしょう。

発言者	発言内容
参加者	<p>いいですか。言っちゃった後で、ああ、やばいこれ公開されたら困るってなるかもしれないけど、今の時点で公開されているのか私は正直言って決められなくて、自分の気持ちに正直に話そうと思っているので。なので、とりあえず録画してもらうのは良いとしても公開しても平気かというのは今の時点ではちょっと言えないかなと思っているんです。話し合いがどんな風になるのか予想がつかない段階では言えないので。録画は、あとで皆さんに聞いてもらいたいですけど、とりあえず私は全然構わないんですけど、今公開していいかと言われると、ちょっと自信が無いです。でも、録画は構わないかなと思います。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>分かりました。それでは、撮影、録音は、こちらの方からは拒否をしないという形にさせていただきます。ただし、公表するかどうかについては慎重に配慮頂きたい。ここはきちんとおっしゃって頂きますので、よろしくお願い致します。</p>
参加者	<p>ありがとうございます。</p>
参加者	<p>録画、録音される方、管理をしっかりして頂けないと、今、録画、録音については正確なこの会の様子を知るために必要だとは思いますが、公開するしないではなく、今このご時世ですから、その管理というのは難しいものになってきていると思いますので、ご自身がきちんと管理していると言ってもよくある流出というか、そういうのはいくらでもありうることで、その辺の管理をちゃんとしていたけど流れちゃいました、というそういうことだけは絶対に止めてほしいなと思います。よろしくお願い致します。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>くれぐれもよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは改めまして、小金井3・4・11号線についての第1回の意見交換会を開催させていただきます。</p> <p>だいぶ遅くなりましたが、私本日の進行を務めさせていただきます東京都北多摩南部建設事務所工事第一課の大坪と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>はじめに配布資料の確認をさせていただきます。受付で座席表をお配りしてございます。机上配布におきまして封筒の中に、参加者名簿、議事次第それからスライド用の説明資料A4の縦1枚、それから意見交換会資料と書かれておりますA3見開きの資料が1枚、計5枚セットになってございます。</p> <p>このうち議事次第、説明資料それから意見交換会資料A3判のものにつきましては、来週中にでもホームページの方に掲載をしたいと考えてございます。なお、座席表、参加者名簿等につきましては個人情報が含まれてございますので、取扱いについてはご注意くださいと思います。</p> <p>それから今日の会の進行でございます。議事次第の方に記してございます。</p> <p>初めに参加者の紹介、それから東京都から一言ご挨拶を申し上げます。続きまして、</p>

発言者	発言内容
	<p>この会の進め方並びに小金井3・4・11号線の概要につきまして、説明の時間を頂戴したいと思っております。その後、意見交換へと進めていきたいと思っております。</p> <p>終了予定時刻でございますが、一応8時半を予定してございましたが、だいぶスタートが遅れてございますので多少お時間を頂戴することになるかもしれません。ご了承いただきたいと思います。</p> <p>それから私どもとしまして、色々議論がございましたが、意見交換会の記録、議事録をおこさなければなりませんので、私どもの方も録音の方をさせて頂きたい。それから、写真の方は後ろから皆様のお顔が映らないような形で数枚だけ撮らせて頂きたいという風に思います。ご了承のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>それから注意事項でございます。</p> <p>会場内は禁煙となっております。それからトイレは会場を出まして左手奥になってございます。それから携帯電話お持ちの方におかれましてはマナーモードに設定の上、会場内での通話をご遠慮頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日皆様の出席の状況でございます。</p> <p>公募で来られました方43名、皆さんお揃いかと思っております。それから自治会の代表でございますけれども、本日2名欠席になっていまいしょうか、5名という形になりますので、現在48名の出席になってございます。50名中48名の出席となっております。それでは、東京都側の職員をご紹介させていただきます。</p> <p>建設局道路建設部計画課事業化調整専門課長徳差でございます。</p>
徳差専門課長	徳差でございます。よろしくお願いいたします。
大坪統括課長代理 (司会)	同じく計画課多摩計画担当課長代理、今泉でございます。
今泉課長代理	今泉です。よろしくお願いいたします。
大坪統括課長代理 (司会)	同じく多摩計画担当、五反田でございます。
五反田	五反田です。よろしくお願いいたします。
大坪統括課長代理 (司会)	続きまして、北多摩南部建設事務所工事第一課長梅津でございます。
梅津課長	梅津と申します。よろしくお願いいたします。
大坪統括課長代理 (司会)	工事第一課設計総括担当課長代理深津でございます。

発言者	発言内容
深津課長代理	深津です。よろしくお願いいたします。
大坪統括課長代理 (司会)	同じく環境対策担当課長代理中島でございます。
中島課長代理	中島です。よろしくお願いいたします。
大坪統括課長代理 (司会)	後列でございます。設計総括担当小林でございます。
小林	小林です。よろしくお願いいたします。
大坪統括課長代理 (司会)	同じく環境対策担当、天野でございます。
天野	天野です。よろしくお願いいたします。
大坪統括課長代理 (司会)	それから記録係としてコンサルタントが着席してございます。 それから本日オブザーバーといたしまして、小金井市の職員の方に出席を頂いてございます。都市整備部都市計画課田部井都市計画係長でございます。
田部井係長	田部井です。よろしくお願いいたします。
大坪統括課長代理 (司会)	同じく大谷都市計画係主任でございます。
大谷主任	大谷です。よろしくお願いいたします。
大坪統括課長代理 (司会)	その他関係職員、後ろに控えてございます。どうぞよろしくお願いいたします。 続きまして、東京都を代表致しまして事業化調整専門課長徳差の方より一言ごあいさつ申し上げます。
徳差専門課長	改めまして、建設局道路建設部計画課事業化調整専門課長徳差でございます。よろしくお願いいたします。本日ご出席頂きまして誠にありがとうございます。 小金井のこの道路については、これはすでにご案内のことでございますけれども、昨年平成28年3月に東京都の第四次事業化計画が策定されたわけなんですけれども、その中におきまして今後10年で事業化を目指す路線ということで、優先整備路線として選定されてきた訳でございます。併せましてこのことについては様々なご意見を頂いて

発言者	発言内容
	<p>いる所でございます。都としましても建設局としましても、この道路を国分寺崖線、野川、武蔵野公園を横断するという事で、自然環境の保全だとか、あるいは景観の配慮と言った面において多くの課題があると認識してございます。従いまして、今日の意見交換会なんですけれども環境や景観について、どんな所に配慮したらいいのか、すべきか、皆様とですね、意見を交わしながら検討を進めたいと考えてございます。</p> <p>その上でですね、まずは現況の把握が必要でございまして、そのための環境調査とかあるいは交通調査などを実施させて頂ければという風に考えてございます。またですね、のちほど、スライドの方でご説明させていただくんですけれども、参加された皆様1人1人と意見交換をしたいと考えておりますので、来年のですね1月末から2月上旬にかけて今日、今年度今日1回に限らず、第2回をですね、開催させて頂きたいという風に考えております。今後も継続的にですね、開催していく意見交換会となりますので、ぜひみなさんのご理解、ご協力をして頂きたいと考えております。よろしく願いいたします。</p>
参加者	<p>すいません。ちょっと確認したいんですが、いま、どういう道路にしたいか皆さんの意見を聞きたいとおっしゃいましたが、優先整備路線に選んだ理由が納得できるものじゃありません。今どんな道路にしたいか私たちに聞く段階じゃないんです。</p> <p>それがどんな道路になるのかみんなの意見を聞きたいと言うのであれば、私はこの会の成立は認められないです。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>えっとですね。そういった意見も含めまして、この後意見交換したいと思っておりますので、まずは説明をお聞き頂きたいという風に思います。よろしく願いいたします。</p>
参加者	<p>はい、この会は何のためにやるのかということが。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>それも含めまして、次に説明をしたいと思っておりますので。</p>
参加者	<p>事業を進めるためのようなことを言われたでしょう、あいさつの中で。事業を進めることを前提にして、事業を始めるためにこれを開いてこの意見交換会を何度かやったら市民の皆さんの同意を得たということで、測量を始めましょうという、そういう事業をするための一環としてやるのか、それともこの事業そのものについて全容を含めて市民から意見を聞くのか。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>そういった考え方も含めましてですね、東京都側の考え方をまずはご説明をさせて頂きたいと思うのですが。</p>
参加者	<p>説明されるのは良いんですが、あいさつの中ではちょっと違うことを言われたんで、事業を進めるためだという風な前提でお話されたんでちょっと気になるんですが。この</p>

発言者	発言内容
	<p>会そのものは事業を進めるためだけのものではなくて、様々な意見も含めて。この資料にはもう環境や景観への配慮について意見を交換することが目的という風に書いてるじゃないですか、これ。</p>
徳差専門課長	<p>その通りでございます。これからご説明させて頂くんですが、スライドで。この道路の必要性というのは私どもとしましては十分理解して、必要な道路と考えておりました。</p>
参加者	<p>その議論についてまだ決着がついていないじゃないですか。意見交換会を今やっている段階なんですよ。ご存知だと思いますが。質問を出してやりとりしていますよね。必要かどうかという。</p>
参加者	<p>住民の意向や市議会の意向や市長の意向はご存知でしょう。はい、どうぞやって下さいという風の事を市長や市議会が言っているんですか。</p>
徳差専門課長	<p>強引に事業を進めていくとは全く思っていないので、こういう課題、先ほど冒頭で説明しましたけれども課題がある中でその所をどう配慮できるかというのはやはり重要な所だと考えています。</p>
参加者	<p>課題の捉え方が違うんじゃないですか。</p>
徳差専門課長	<p>その所は、皆さんの意見を聞きながら進めていきたいと考えています。</p>
参加者	<p>課題というのは、先ほど言われた課題というのは、進めるための課題と言われているんでしょう。そうじゃなくて私たちはこの道路そのものがね、必要性についての課題をきちんと聞いて頂けるのかどうか。</p>
参加者	<p>必要が前提ではだめだということ。必要も含めて議論をしましょうという風にそちらが言えば。</p>
	<p>場合によっては、都市整備局にも来ていただいて。建設局だけじゃなくて。</p>
参加者	<p>マイク無しでもちゃんと議事録に残りますか、大丈夫ですか。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>きちっと取れているかどうかはわかりませんが。いずれにしても、お互いの立場もありますので、別に皆さんの意見を制約しようとしている訳ではないんで、まず説明を聞いてから意見交換しませんか。</p>
参加者	<p>「・・・」 「私たちの生活がかかっているんだから」 「目的が違うって」</p>

発言者	発言内容
参加者	<p>「・・・」</p> <p>「・・・」</p> <p>「全体のこと言っているんだから」</p> <p>反対意見も書いて無視されてるんですよ。私たちは東京都に裏切られているんです。何度も何度も。都市整備局の方にご意見があればパブリックコメントに書いて下さいきちんと東京都は聞きますとおっしゃったから、私たち意見をいっぱい書きました。ご存知ですよ。それを局が変わったから知りませんと言うのは私たち分からないです。だって東京都なんですから。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>知りませんと申し上げるつもりはありません。</p>
参加者	<p>そういう風に言われましたもの。2000通もあったんですよ、反対意見が。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>承知してます。</p>
参加者	<p>それ承知してるけど無視したじゃないですか。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>そういった意見も含めて意見交換をしようという場を設けてるじゃないですか。まず聞いて下さいよ。</p>
参加者	<p>結論ありきでおっしゃるから。</p>
参加者	<p>そういう意見を含めてなんですか。じゃあ目的が違う。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>その意見を聞きませんとは言いませんから。</p>
参加者	<p>「・・・」「・・・」「・・・」</p>
参加者	<p>事業ありきではおかしい。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>そこは立場が違うんですから、しょうがない。</p>
参加者	<p>「・・・」「・・・」</p>

発言者	発言内容
参加者	<p>意見交換をした結果、住民側の意見の方がもっともであると、この道路の必要性がないなど、道路を作るのを止めましょうという結論の可能性も、皆さんお認めになるの。</p> <p>その問題ですよ、意見交換と言うのは押しつけじゃない訳でしょう。お互いの意見を交換してもっともだと言うのは考え方を変えるというのは、東京都さんの方にも求められているのが意見交換じゃないですか。</p>
参加者	<p>事業計画の見直しはできるんでしょ。国交省でも見直しの方針を出しているでしょう。国が出しているのに東京都は優先整備路線の中に決めたから見直しませんなんていう話はないですよ。別に事業を始めている所だって必要が無ければ見直しなさいということは、国が言っている訳でしょう。国交省が言っていることでしょう。事業中のものも必要ないということで、もう事業を止めた、途中で止めたということで住民やそれぞれの行政からの要請に答えて見直している所はある訳でしょう。</p> <p>第四次に決めたから、絶対10年の間に事業化やりますということとはしなくても何ら問題ない訳でしょう。だからそういう意味で、市民から必要性があるかどうかも含めてもう1回聞くという場をここで設けるんだったら、我々はいくらでも意見を言うし、そういう立場で考えて頂きたい。</p>
徳差専門課長	<p>事業化につきましては第四次事業化計画に基づいてやりますので、今後10年の中で計画を目指したいということで私どもは。</p>
参加者	<p>それを見直すことも可能でしょう、と言っている。</p>
徳差専門課長	<p>それは事業化の時期を考えるとというのは、そこは見直しというのは計画を廃止するという所はその場で、あの。</p>
参加者	<p>「・・・」 「答えられる人を連れてきて下さい」 「おかしいじゃないですか」</p>
参加者	<p>計画を廃止するというのは都市計画審議会を開いて廃止しなさいということを行っているんじゃなくて、事業化をしないと、第四次に選んだけれどもやらないと、第四次の間にやりません、次の第五次には挙げませんと。</p>
参加者	<p>第四次に選んだ理由というのをおっしゃっているんですけども、それが納得できてないんですよ。なぜ第四次に選んだか。そこに問題があるんですよ。</p>
参加者	<p>住民合意できてないんですよ。このまま進められませんよ。事業化したのはおかしいと思います。</p>

発言者	発言内容
参加者	そこに問題があるんですよ。
大坪統括課長代理 (司会)	今日は皆さんに、この道路の必要性について説明をしたいと考えています。見解が違 う所はありますので、それが小金井市民の総意かどうか分からない所もあります。賛 成意見だつてある訳ですから。
参加者	「・・・」
参加者	何のために意見を募集したんでしょう。何のためにパブリックコメントを取ったの。 圧倒的に、ちょっとこの事業はおかしい、ちょっと待ってくれ、必要ないという意見の 方が多かったです。じゃああのパブコメは何のために取ったの。じゃあ住民の総意 を疑うんだつたら、じゃあ皆さん一票投票でもかければいいじゃん。住民自治つてそう いうことでしょう。
参加者	街づくりつて何ですか。
参加者	パブコメの結論について、どう考えているのかだけ答えて下さいよ。無視するんです か。
参加者	パブリックコメントというのは住民・都民の意見を聞くために取ったんでしょう。何 ら関係ないということで無視される。
徳差専門課長	パブリックコメントに対しては、回答は出ていると思うんですけど。
参加者	回答になってない、説明になってないですよ。 「・・・」
参加者	東京都の回答は出ているけど、それによって住民全員がその通りだなあとじゃあ私た ちが意見を変えますということはありませんか。ないからこそ、こういう意見交換の場 をあなたたちは設けたんでしょう。だつたらこの意見交換の場で十分に熟議してその結 果、住民側の言うことがもっともであるということであれば、事業の見直しの可能性だ つてあるというのが通常の住民自治の立場じゃないですか。あなたたちの事業計画を続 けるためのアリバイ工作としてこれを行っているということだつたら、我々の立場はな いですよ。何のために意見交換会を求めたの。
参加者	名前でごまかさないで下さい。
参加者	市長だつて、住民が賛成できないような事業については同意できないと言っているん ですよ。それは小池知事との話し合いの場でも、明確に言われていたでしょう。市議会

発言者	発言内容
参加者	<p>は見直せという意見書を出しているでしょう。こういうことについて、そういうのを無視して事業を進めるための説明を行いたいというなんて話はないでしょう。</p> <p>改めて、事業が必要かどうかについて意見を聞くというのであれば分かるけれども。ちょっとおかしいんじゃないですか。</p> <p>今日はですね、非常に大事な論点なんで説明を急がないで説明に入る前に徹底的にこれをやってもいいと思いますよ。見直しという選択肢も含めてこの会をやるということをもととして言って頂いてから始めて頂きたい。</p>
徳差専門課長	<p>皆さんにちょっとお聞きしたいんですけども、一応その前に私たちが考える今回の道路の必要性地域の課題だとかまずそこについて説明させて頂きたい。</p>
参加者	<p>「パブリックコメントを読んでくださいよ」</p>
徳差専門課長	<p>何が自然を破壊するのか、これは冒頭で話しました通り十分承知の話で。はけを横断する、野川を横断する、武蔵野公園を横断する。その中でパブコメのほとんどは自然破壊だと、いう風にひとつとして私は認識しております。</p>
参加者	<p>「コミュニティの分断が起こるんですよ」</p> <p>「・・・」</p>
参加者	<p>自然破壊だけではなくて、そこに住民がいる訳です。住民を追い出す訳でしょう。今ひとつの町会の中で真ん中に道路ができる、小学校があるし幼稚園もあるし保育園もある、そこを横断する。そういう意味では、はけの問題・自然の問題・住民の暮らしと生活の問題がある訳でしょう。</p> <p>もう1つは、この道路というのは50年前に決定したことになるけれども、昭和37年の決定というのは旧都市計画法でしょう。その旧都市計画法では、主務大臣の決定と内閣の認可が必要だって書いてある訳でしょう。我々は国立公文書館に行って、その決裁の文書を見てきました。大臣の欄には赤鉛筆で線が斜めに引っ張ってあるんですよ。大臣の決裁を得ていないんですね。もちろん内閣の認可も得ていない。</p> <p>全く決定されていないんですよ、この都市計画道路。他の裁判では、同じようなことに対して戦時特例法がある、それを引き継いだ臨時特例法がある、大東亜戦争のためには大臣の決裁と内閣の認可を省略できると、戦争が終わったので大東亜戦争という言葉は今次戦争という言葉に変えたと。今次戦争と言ったって、ベトナム戦争やイラク戦争じゃないです、太平洋戦争ということでしょう。昭和37年というのは、戦争が終わって15年以上経っていてそれが何で戦時特例法の今次戦争のために、大臣の決裁と内閣の認可を得なくていい。そんな話は通用しないということで、今各地裁判で争っているでしょう。</p> <p>結論は出ていないけれども、今もめているんですよ、あちこちの裁判で。裁判所の中</p>

発言者	発言内容
徳差専門課長	<p>では、これは問題だけれども新法になってから、計画の変更をやったから瑕疵が治癒されたという訳の分からない結論を出した裁判もあります。本来的に都市計画道路としても決定をされていない、そのような道路をやろうとしているんですよ、あなたたちは。だからそれであれば、もう1回住民に対して説明をして、こういう道路を作りたいんですけどいかがですか、というのをきちんと聞いて、その上でやるべきじゃないですか。</p> <p>今回は全く聞かないでしょう。聞いたのはパブコメでしょう。パブコメで聞いたと言ったんなら、パブコメの結論を尊重すべきですよ。</p> <p>今の旧法や臨時特例法の話は、ちょっと今ここで議論はできないんですけども、色々聞いている中では旧法の中でも市の都市計画審議会や都の都市計画審議会の中での手続きを適切に取って決定している。そして新法に則って都市計画法の何条かで旧法の決定は新法に引き継ぐとみなして良いという風になっていますから。</p>
参加者	「・・・」
参加者	旧法で決定していないと言っている。
徳差専門課長	旧法で決定しているかしていないかの議論というのは裁判で争っているということですから、それについて私どもはそこについてコメントをする立場じゃないので。
参加者	コメントしなくていいですよ。きちんと理解した上でやってください。
参加者	業務を執行する側が、この決定が本当に正しいのかどうかについて理解しないで業務を進めているっていうのはおかしい。
参加者	今の計画は幻です。決定されていないんだもの。その計画をやるっていうのはおかしい。正当性、妥当性はあるんですか。分かる人を連れてきて下さい。
今泉課長代理	そうしますと、この路線に限らずということですか。そういうご意見として、承ったので。そういうお考えの人もいるということで。
参加者	でも、他所のことを言うつもりはございません。
参加者	それはそうなんだけど、ちゃんと回答できる人を連れてきて下さい。今、回答できますか。
参加者	<p>できるから来ているんだろう。ちゃんと議事録に残るように発言して下さいよ。どうして正当性を言えるんですか。</p> <p>大体昔はそんな審議会は無かったんだから。審議会にもかかっているって言ったじゃな</p>

発言者	発言内容
参加者	<p>いですか。議事録から削るなよ。だから完全に間違いなんだ。</p> <p>その程度の認識で俺たちに説明しようとしているのか。説明能力が無いよ。それじゃあ何のために来たのか。皆さん、説明能力があると思っていますか、今の答弁で。</p> <p>全然違う回答をした。人に何かをおしつけて。</p>
参加者	<p>今の議論っていうのは、この意見交換会の性格を巡ってということなんですよね。私も参加している住民の多くは、事業計画を進めることを前提にして技術的にここを変えてほしい、ここを曲がっているのをまっすぐにしてくれないか、といったそういうことで意見を言うために集まっているという風には思っていないんですよ。</p> <p>だけれども東京都さんの方は、出席している立場のみなさんを見ますと例えば設計総括担当さん、設計総括というのは端的に言うともう技術的に進めることを前提にしてそこに対するアドバイスを頂くという立場で関わっているとすれば、もう意見交換会の位置付けは全然違うんじゃないかという風に思うんですよね。皆さんが、私たちが言う主張に対して今ここで即答できないと言うんだったら、回答できる人を持ち帰ってもらったらいんじゃないですか。</p> <p>必要があれば小池知事の判断を仰げばいいじゃないですか。小池知事は、都知事選の最中でも、そういう問題があるんだったら現場を必要があれば見に行きます。十分に検討させて下さいということも当選する前に言いましたし。その後も姿勢に変わりありませんと、このようにおっしゃっている訳ですよ。そういう意味では皆さんと小池知事の立場も何か違うような気もするんですよね。</p>
参加者	<p>知事呼んできて下さい。</p>
参加者	<p>意見交換会、我々と同じテーブルで合意して初めて中身のある熟議になると思うんですよ。この時点でこんなにも考え方がずれているんだったら、この後今日時間かけてやっても、そこの所の入口が違ってしまうと、なかなか厳しいんじゃないですかね。</p>
徳差専門課長	<p>今回の意見交換会については、環境にどう配慮するかなどについて意見交換会を開くなど丁寧に対応するように知事からの指示を受けてございます。</p>
参加者	<p>それは既に道路計画を実行するということでは言っている訳ですよ。こちら住民の意向は道路計画が必要ないということですから、そこも違いますよね。</p> <p>そちらはもう決定したんだから、いろんな条件も聞いてやりますというそういう立場ですよ。そちらが設定した意見交換会は。</p> <p>私たち住民は、その道路計画そのものが必要ないんじゃないかという考え方ですから、そこはやっぱり違うと思う、基本的な所で違うと思う。それは小池都知事になる前に、住民の中でそういうような色んな意見があるんだったら決定した上で聞きなさいと、そういうことではないと思うんですよね。</p>

発言者	発言内容
参加者	<p>決定する前にそういうものを聞いてそれが正当かどうかということをもう一度考え直すという風に私たちは理解をしているんですけど。それは考え直すということではないんですか。</p> <p>都知事は来るって言ったんですよ。地元から強い疑議が出ている路線については実際現地を巡視しますと。実際疑議が出されている訳ですよ、ここは。従って、都知事が公約したのは現地に来ると言ったのにまだ来ていない訳です。来ていないということは、まだ事業を進めるような段階じゃないんです。事業を進めるための説明を東京都がやるような段階じゃないんです。</p> <p>まず知事が来て、必要かどうかをもう1回判断した上でそれでもなお知事がやれと言うのであれば、進めるということはあるだろうけど。知事の公約はまだ実現していないんですよ。</p> <p>そういう意味では、建設局なり都市整備部なり東京都の担当の部局というのは知事に行くべきではないかと具申すべきじゃないですか。</p> <p>何もしないでただやりますという話じゃない。色んな意味から言って事業を進める時期じゃないんですよ今は。住民の意見を聞く段階なんです。あるいは改めて小金井市議会にも聞いて。あるいは小金井市長にも聞いて。</p>
参加者	<p>市の担当者に聞いた方がいいですよ。市の担当者は市民の意見を聞いてますよ。市の担当者もしっかり伝えてほしいんですよ。</p>
今泉課長代理	<p>今の（参加者）さんのご意見なんですけれども、知事が候補者時代に巡視するというのは我らも存じ上げています。路線についても様々な機会でご説明する機会があったんですけども、現在の知事の認識なんですけれども、抜粋にはなるとは思うんですが、この路線についてはですね、広域的な避難場所のアクセス向上、生活道路への通過交通抑制など地域の安全性向上に資する重要な道路ですとおっしゃっています。重ねてこの道路の整備にあたっては、環境や景観に配慮しながらどのように進めていくか、今後も市民との意見交換の場を設けてひとつひとつ丁寧に指示をしたと、指示をされたのは我々です。さらに現場視察なんですけれども、これについては状況を踏まえて判断するとおっしゃっています。</p> <p>これが今の現在です。</p>
参加者	<p>現場視察してから決めるって言ったからみんな小池さんに投票したんじゃないんですか。選挙の前に言ったことですよ。</p>
参加者	<p>異議が出ている所については巡視しますと言っている。そのことについての公約が守られていない。そのことを抜きにして、方針を変えたなんて話はない。</p> <p>選挙中の公約は大事な都民への公約ですから。こういう状況諸々を含めて小池都知事は都民の支持を得て当選した訳でしょう。当選したら公約を破りますなんて話</p>

発言者	発言内容
参加者	<p>政治家としてやっていいことじゃないんです。</p> <p>こういう状況を見てもらえばいいじゃないですか。状況を見て、行くか行かないか判断するって言うんだったら市民の皆さんは相変わらず懸念は多いです。</p> <p>反対意見は多いです。知事、現場に出てよく見て下さいと、そういう風に言って下さいよ。これが状況じゃないですか。</p>
今泉課長代理	<p>反対意見、様々な意見があるということは知事もご承知しているはずですよ。</p>
参加者	<p>パブコメはどういう風に反映されたの。反対意見が圧倒的じゃないですか。普通なら反対意見が多いなら見直しをしましょう、さらに議論を進めましょうということになるんでしょう。これは小学校の生徒会だって進め方そうですよ。ところがその反対意見を結果的には無視する形で事業を進めますと、何のために反対意見を取ったんですか。何のためにパブコメを取ったんですか。当該地域の住民の意思、そこに反映されていないっていうの。</p>
今泉課長代理	<p>確かにパブコメ、反対意見が多かったです。そういうのは認識しています。それを踏まえて我々もこの路線についてどのように環境に配慮していくのかとか、そういうことを考えています。</p>
参加者	<p>「・・・」</p> <p>「それじゃあ一方的じゃないですか」</p>
参加者	<p>それは踏まえてないんですよ。この道路の事業計画をストップしてくれ、待ってくれ、もっと議論を重ねてくれという意見が多数の時にそれを踏まえて進めるとはどういうことですか。踏まえてないってことですよ。</p>
参加者	<p>「おかしいよ」</p> <p>「日本語を理解せよ」</p>
徳差専門課長	<p>事業化計画は、パブコメを取ってどういう意見があったかって言うのを公表してそれに対する意見をお出ししているという訳なんですけど、おっしゃる通り、反対意見ははっきり言って反映はしていないだろうと思います。</p> <p>そこはもう行政計画において、都民の意見を聞くということのパブコメであると理解しているんですけど、それをもって、計画を変更するとかそういう制度じゃないんです。</p>
参加者	<p>「それおかしいじゃないですか」</p> <p>「それは違うでしょう。パブリックコメントの法的な性格から見て違うでしょう」</p>

発言者	発言内容
参加者	今、パブコメで反対意見があっても反映するものではないとおっしゃったんですけれども。
徳差専門課長	反映していない。現実として、反映していないというのはそういうことだと思いますけれども。
参加者	<p>小池知事のこと色々おっしゃっていたけど、やっぱりあの方は考え方が変わったと思います。そうしたら私たちはやっぱりここで踏ん張るしかないのよね。パブコメも無視、本当の意味で我々の市民の声を聴いてもらう場所は、直接皆さんと対面して、人間同士ですからメールとか何かと違って、やっぱりここしかないんだということを逆に改めて今実感しています。</p> <p>私は地権者ではないんですが、地権者のお気持ちになって頂きたいし、そして私たちがなんかは野川を守りたい、もっと広い意味での本当に今の時代新しい道路なんて増やしたらいいことあるのかしらって思うんですよね。地権者じゃないのでそういうことを言っているんですが。ここ地権者の方が多くいらっしゃると思うんです、個人的には分かりませんが。本当に聞いてあげてほしい。ここしかないなあって。今のパブコメ無視なんて言われると、本当にそんな気持ちがして、仕方がないです。</p>
参加者	パブコメについては反映しなくていいと思っているんですか。
徳差専門課長	パブコメについては反対意見を反映してないんだとは思いますが、ただそれに対してきちんと回答は出してはいますね。
参加者	「・・・」
参加者	<p>それに対して納得していないんですよ。それを地元の市民の側は納得してない。市民の皆さんの意見を聞いて反映させるのが都民ファーストじゃないですか。納得していないからこそ意見交換会の場が設定されたから私たちは出てきた。意見交換会の中でもって、東京都側と我々、現時点で立場は違うけれども立場の違いの溝を埋めるためにこそこの意見交換会が必要なんでしょう。だったら意見交換会の性格前提は事業を進める前提ではなくて、もし住民側の言うことがもっともだったらもう一度事業の見直しをしましょうという結論があったっていいじゃないですか。あるいは議論を進めましょう。そのために事業計画が遅れるのはやむを得ないと、まだ今の時点でまだ事業を進める段階に議論が固まっていないという判断だって、あったっていいというのが我々の主張なんですよ。</p> <p>そこの所が皆さん、今自分たちの立場で答えられないんだったら持ち帰って頂いて東京都側で十分検討して下さいよ。そうじゃないとこの後進まないですよ。</p>
参加者	今日はこれまでだな。

発言者	発言内容
参加者	<p>持ち帰ってもらって結構ですからね。小金井の都市計画道路意見交換会を開いたけれども、どうも進める段階ではない。東京都は道路計画の見直しをしていないでしょう。国交省だって、東京都は見直しをしていませんねと第四次の事業化計画というのは見直しのための方針じゃないですねと。全国ではあちこちで見直しをしていると。何十年前に決めた路線で、しかもバカでかいお金がかかる、今道路を作るためにお金をかけるような時期ではないということ。お隣の埼玉でもね、神奈川でも愛知でも大阪でも。全国どこでも道路計画の見直しをやっているでしょう、都市計画道路について。やってないのは東京ぐらいでしょう。あと1つぐらいはあるみたいだけど。東京でもあちこちで見直してくれという意見がどんどん出ているし。裁判にもなっている。ここはまだ事業が始まっていないから裁判になっていないけど。もし事業化になったらここだって裁判になっちゃうんですよ。</p>
徳差専門課長	<p>東京都が見直しを検討してないということですがけれども、第四次都市計画の中で必要性の検証をしまして、その中で必要性が薄い所、ご承知かと思いますが見直し候補路線もあるんです。</p>
参加者	<p>「少しじゃん」 「そんな数じゃ見直ししているうちに入らないでしょう」</p>
徳差専門課長	<p>ですから、やっていないという訳ではないんです。少ないかもしれないけれど、全くしていないということではなくて。</p>
参加者	<p>国交省のガイドラインに書いてあるんですよ。 やっぱり東京都の第四次は見直しじゃないと、ほかの所では見直しの方針を全面的にするんですよ。東京都は実行するという中にちょっと見直しを入れ込んだというだけ。これは見直しではありませんと、見直しの方針ではありませんと国交省が言っているでしょう。他所の都道府県というのは、見直しするための方針というのを作って、そのために路線を全部挙げて事業化している所も含めてという所もあるし、まだ事業化していない所だけという所もありますけど。1つ2つ、事業化する300件の他に2,3件4,5件つけるという話は見直しの方針とは違いますねということは国交省のガイドラインに書いてある訳ですから。そんな見直しをしていますという話は通じないということは、ごまかさないで言って頂きたい。</p>
参加者	<p>この路線について見直しをして頂ければ、東京都は見直しをしたんだと国は認識すると思うんです。これだけ住民が反対している訳ですから、やはり必要性から考えて頂きたい。本当に必要かどうかという問題もあると思うので。この路線について見直しをして、東京都も見直しをしたということを全国に希望を与えるようにして頂きたいと思います。</p>

発言者	発言内容
徳差専門課長	見直しの話ですが、都市計画道路の整備方針は都市計画道路のあり方検討、これは皆さんご承知の方もいるかと思いますが、そういう形で今進めています。その中には小金井は入っていないんですけど。見直しをしていないという話ですけどそれはないと。
参加者	次回は都市整備局も呼んで下さいよ。建設局だけじゃなくて。
参加者	「説明して下さい」 「・・・」
参加者	第四次を選定した部署、建設局は実行する部署だから、なかなか見直しについての意見は言えないでしょうけど、都市整備局の担当の方も呼んできて頂いて、一緒に壇上に並んで頂いて我々の意見を聞いて頂きたい。でないと答えるに答えられないと思うんです。
梅津課長	私、これまで発言していなかったんですけど東京都北多摩南部建設事務所の梅津と言います。皆さんにせっかくの機会なのでお聞きしたいと思って正直ここに来ています。パンフレットを開いて頂いて、必要性がないというご意見が多数寄せられているんですけども、渋滞にお困りではないというんであれば課題を説明させて頂きたいんですけども。
参加者	その段階じゃないだろうが。
参加者	「・・・」 「先に進めないで下さいよ」 「渋滞に困るということであれば、そこをどうするか考えればいいんじゃないですか」
参加者	あなたに対応する必要はないんですよ。別の世界の話ですよ。機関が違うんだから。別の世界だ。
梅津課長	別の世界ですか。
大坪統括課長代理 (司会)	すみません、発言はあまり熱くならずをお願いします。
参加者	「・・・」
参加者	今の様な議論は3・4・11号線を決定する前に、あの街をどうするのか、あの混雑した道路はどうするのかということを皆さん討議しましょうという提案を出してくれるなら

発言者	発言内容
梅津課長	<p>いいです。この決定をして、これであそこを解消しますという話は逆じゃないんですか。その前の段階でしょう。道路については色々直してほしいとかいう意見も当然ありますよ、だからそういうのも含めて事前の段階でどうしますかということを知って、その上で結論を出すべきであって、それを聞かないで一方的にこの3・4・11をやると決めましたと、実はそこはというね、取って付けたような話はおかしいですよ。</p> <p>先に進めて頂ければと思いますけれども、ちょっと後でまた教えて下さい。</p>
参加者	<p>3・4・11のような新しい道路にお金を使うよりも、実際危険な所があるんですよ。道路で。市内で。</p>
参加者	<p>「・・・」</p>
梅津課長	<p>例えば。</p>
参加者	<p>例えば、言いません。録音してるから。それはだって皆さんご存知ですよ。市の方もご存知、役人の方も。そういう所もあるんだから、市の将来とか、あなたがお聞きになるうとしているところが混んでもいいのかとか、そんなバカな質問はしない方がいい。</p>
参加者	<p>住民の対立を煽るようなことは言わない方がいいですよ。東京都もおかしくなりますよ、それは。</p>
徳差専門課長	<p>見直しのことで、都市整備局とも確認をしているんですけれども、小金井のこの2路線については整備を行うことが必要であるということで、優先整備路線から除外することや都市計画を廃止することは考えていないということです。</p>
参加者	<p>だから担当者を連れてきてほしい。来て直接話せばいいんですよ。市民の声をもう一度聞いてほしいんです。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>今手を挙げている方、どうぞ。</p>
参加者	<p>東京都と言うと僕は1つだと思っていたんですが、計画をするのが都市整備局、実行が建設局ということなんですね、今のやりとりは。そうすると僕らは少なくともなぜ決めたのかということ、そこに異議あり、意見ありということで異議を申したいしパブリックコメントでコメントについて議論もしたいし、面と向かって説明もしたい。そのための意見交換会をやっていると思っている。そのためには実行する建設局の方も出てきていいけど、東京都の内部としては皆さん、決める時には立ち会っていないんですもんね。決めた後放り投げられている訳で、ある意味被害者だと思いますよ。こういう場に</p>

発言者	発言内容
	<p>だけ出てくるという。だから決めた都市整備局、その人たちと一緒に今度は意見交換会にぜひ出てきてもらいたいということ。今日の場の1つの要望。</p> <p>もう1つは小池さんの問題ですよ。ともかく1回現場を見ますと公約で言った訳ですから、少なくとも今日のこの場のほとんどの参加者の総意だと思いますよ。1回小池さんに現場に来て貰って。そこに暮らしている人、自然を愛している人、住民の人の意見交換の場を持つぐらいの積極的な慎重さをもって臨んでもらいたいと。その二つについては少なくとも今回の参加者の総意だと思います。そちらに座っている方々も異論はないと思うんですよ。だって答えられないでしょう。これでもう1回やってもちょっと困っちゃいますよ、こっちが。</p>
参加者	「そうだ」
参加者	<p>それで意見交換で熟議して合意して、その時にやっぱり道路はあった方がいいねとなればそれはそれでしょうけど。だめなことだってありうるということも含めて誠意あるお互いの議論を、意見交換をするようにしませんか。</p> <p>それで時間がかかったとしても、それはやはり人々の暮らしとか自然とか取返しのつかない問題をはらんでいる訳ですから。じっくり時間かけましょうよ。</p> <p>だから都に帰ってまず相談したらいいんじゃないですか。知事とか整備局に。うちらだけじゃどうしようもないよと。</p>
参加者	<p>都市整備局の担当者に聞いてみて下さい。今国交省にいらっしゃるみたいです。私たちの意見を聞いてから決めますって笑顔でおっしゃられました。新宿でもおっしゃいました。何度も何度も聞きました。私たちの意見を聞いてくれるんですかって。皆さんの意見を聞いて優先整備路線に選ぶかどうか決めますとおっしゃいました。前都市整備局にいらして、今は国交省か何かに行つたみたいです。</p>
参加者	当事者能力がない人と意見交換会したって前に進まないでしょう。
参加者	「・・・」
参加者	いくら粘つたって今の状況じゃ進められないんじゃない。
梅津課長	大変恐縮なんですけど、
参加者	恐縮するならやめてくれ。
梅津課長	1つだけ聞いて頂きたいんですが、今回の意見交換の目的というスライドだけ。この文言はともかくとして、聞いて頂きたいのが一点だけございまして。

発言者	発言内容
参加者	<p>「・・・」</p> <p>「それがだめだと言っている」</p>
梅津課長	<p>ここの文言はともかくとして、1つ皆さんに聞いて頂きたいことがございまして。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>お聞き頂けませんか。</p>
参加者	<p>「だめだよ」</p>
参加者	<p>この画面だけ見せて、みんなに説明したということにするんだろうから画面消せよ。</p>
梅津課長	<p>それでは画面を消してお話をさせて頂きたいんですけども、本来であれば事業に入る前に事業概要及び測量説明会というものから入ります。これは住民の方をお呼びして、それで皆さんにご説明して事業に入っていくという流れを取っています。</p> <p>今回の意見交換会というのは、この枠組みからずいぶん前、本来であればやっていない取り組みでございまして、今回その部分でまだ事業に入る判断をしていない状況でのご説明という位置付けです。</p> <p>皆さんそれはご存知ということかと思いますが、ここの部分大切なことでございまして、これが直接事業に入ることをだいぶ警戒されているようなんですけども、実はここは継続的に実施させて頂いて色々な意見を頂いて色々考えさせて頂くということ。</p>
参加者	<p>「やめることもあるわけですか」</p>
梅津課長	<p>我々ですね、野川の自然を守る、国分寺崖線の自然を守りたい、その気持ちは一緒でございまして。挙手をして頂いて、意見交換をしたいと思っているんですけども。</p>
参加者	<p>「今の議論じゃないだろう」</p> <p>「それだけじゃないんだよ」</p>
参加者	<p>住民が移転しないということも守るの。住民は移転しないんですか。</p>
参加者	<p>「かっこいいこと言わないでよ」</p> <p>「・・・」</p>
梅津課長	<p>挙手をして頂いて、意見交換をしたいと思っているんですけども。</p>
参加者	<p>今日の参加者の意見は大体出てるよ。それであなたたち住民、住民と言うけれど、住民の代表の市議会議員全員が見直し要望をしてるじゃないですか。それを熟読しました</p>

発言者	発言内容
	<p>か。市長も言っている。それなのになぜ建設を前提とする説明会が成り立つのか。だから今日は、計画でなぜ実施するのかを説明するなら分かる。あなたたちは当事者能力が無いんだから。建設局だろう。だから今日成り立たないんですよ。もう8時半ですよ。いつまでこんな議論をしているんですか。自らさっさと認めなさいよ。</p> <p>要するに当事者能力が無い、だから都市整備局とゼロからやるということであればいいですよ。市議会が決議している。それを分かっていますか。私たち個人が言っているのではない。市長も申し上げている。そういうことを無視してこういう会をやられること自体が手順を間違っていますよ。</p> <p>ということでですね、時間ですね。</p>
参加者	「・・・」
参加者	無駄な使い方をしないでほしい。
参加者	<p>意見交換会は、我々一番最初は道路の必要性について議論するのと思ったんですよ。でもお話を聞いていたらそうじゃない。必要性の話では全くない。建設するための前提なんだと。そういう風なことが分かってきたんだけど。</p> <p>そもそも住民がこれだけ反対して、知事が丁寧にといい、全く丁寧でもなんでもない。道路の事業化を進めるために丁寧なんて話は小金井市民にとっては全く無意味な話ですね。丁寧にやるのであれば、原点に戻ってやって頂きたい。原点に戻って議論ができるような人員配置を東京都の方でして頂きたい。</p>
徳差専門課長	原点というのは、計画の見直しも含めてでしょうか。
参加者	<p>「そういうことです」</p> <p>「・・・」</p>
参加者	<p>東京都が今の段階で見直すなんて言えるとは誰も思わないけれども、市民がそういう風に思っているということを知る場、見直しについて意見を聞く場を設けなくて、進めるための意見を聞く場を設けるのはおかしいと言ってる。</p> <p>だから次回やるなら都市整備局の人も呼んで来て、それで住民の意見も聞いて頂く。そういう風にして頂きたい。</p> <p>一方的に、この前も道路の概略設計を発注して、小金井市にも知らせないで発注したように、住民無視で進めるなんてことをやられた経過があるだけに、我々としては住民の意見を1回ぐらいは聞いて頂きたいという風に思います。</p>
梅津課長	必要性という話がキーワードとして出てきましたが、実は今日私どもの考える必要性、地域の課題、冒頭に申し上げたかもしれませんが、地域の課題を解消するために必要だという必要性をお示しさせて頂きたかった。

発言者	発言内容
	<p>それについて意見交換会の中でそういう議論をするというのは全然構わないと思っています。</p>
参加者	<p>会の目的が違うじゃないですか。会の目的はここに書いてあるように、環境や景観に配慮するための意見交換とあります。目的が違う訳ね。</p>
徳差専門課長	<p>そういう目的ではありますけれども、その前提として私どもの考える必要性については十分お示ししてご理解頂くことが必要であると考えておりました。スライドなんかも用意していたんですが。</p>
参加者	<p>パブコメの回答に書いてあるよ、それはみんな分かっているよ。</p>
参加者	<p>その前提の部分を確認しないと結局意味がないですよ、無駄になっちゃうから。</p>
参加者	<p>またパブコメと同じことになりますよ、言わせるだけ言わせて。</p>
参加者	<p>都市計画道路3・4・11の必要性について議論をしますと、意見交換会の目的のひとつというか大前提にして頂きたい。</p>
参加者	<p>持ち帰って話し合ってもらえばいいんじゃないですか。</p>
参加者	<p>一言いいですか。 我々の考える必要性についてとおっしゃったんですが、パブコメの経緯とか話されていましたが、残念ながら我々の考える必要性について住民の意見が入っていない、反映されていないということが問題だと思うんです。自治の問題であってそこにこの道路が必要だということは、それは行政がトップダウンで決めることじゃなくて住民が議論して決めることが、最も住民自治の言葉に叶うものだと私は思っています。だから我々の考える、とおっしゃっていたけれども、パブコメを反映されていなくて住民の意見も聞かないということであれば、いくらおっしゃっても反発を生むだけだと私は思いました。</p>
参加者	<p>このままじゃ議論もたためないし次回も同じだと思うのですが、さきほどの会の目的のスライドの1行目にも整備に当たってと書いてありますが、そこは、まず入口が間違いないので、まず会の目的を書き直して頂いて、見直しを含めた全ての選択肢を残したあらゆる議論の場とするという目的にまず書き直して始めて頂くというのがまず次回の始まりじゃないでしょうか。</p>
参加者	<p>都市整備局の人が来ないとだめですよ。建設局じゃ判断できない訳でしょう。質問に答えられないじゃないですか。だからこういう関係になっちゃうんですよ。 いいですか。道路の必要性と言いますが、この3・4・11号線というのは仮に事業化を</p>

発言者	発言内容
	<p>始めたって20年から30年後じゃないと完成しないんですよ。東京都の説明書やほかの所を見ても最短距離でも7年から8年でしょう。公式に書いてありました。現実には買収が進まなければできない訳で、はいそうですかと買収にみんなが応じる状況なんて全くないというのはご存知の通り、そしたら30年経ってもできないかもしれない。50年くらいかかるなんて所もざらにあるでしょう。そんなことをやっていたらさきほど混雑している所いいんですかと言っていました、混雑して困っている所を50年間放っておくんですか、あなた方は。</p> <p>そんなことをやるんだったら、こちらをやめて今困難な所についてこちらを止めて手を下した方がよっぽど合理的で財政的にも住民にとってもためになるんじゃないですか。そこに拘っていたら道路の混雑な状況というのは一向に改善されないまま放っておくことになるんですよ。</p>
参加者	<p>そういうことをあなたたちは自分たちから考え方を東京都に挙げたらどうですか。</p>
徳差専門課長	<p>こういうことを言うと怒られるかと思いますが、3・4・11についてはご説明をさせて頂こうと思っていたんですが、皆さん十分ご承知かと思いますがミッシングリンク状態になっています。前後が完成もしくは事業中ということでございまして、ここの部分がまだ手つかずになっていて、そういった所を解決して南北を繋げていくという考えです。</p>
参加者	<p>「何の問題もない」 「そんな所いくらでもあるでしょう」 「それだけのために」 「・・・」</p>
大坪統括課長代理 (司会)	<p>一番後ろの方、どうぞ。</p>
参加者	<p>少し視点を変えて質問をします。昭和37年7月26日の官報を見ますと、建設省告示1773号小金井都市計画街路を次のように決定する。その関係図書は東京都庁及び小金井市役所に備え置いて縦覧に供す。昭和37年7月26日建設大臣河野一郎という文章があります。</p> <p>これに基づいて東京都の建設局に、大臣決定と内閣の承認をしたという書類、それから正式な都市計画をしたという書類の情報開示の請求をしました。</p> <p>その答えはこういうものです。</p> <p>東京都知事小池百合子殿から私宛に非開示決定通知書というのが来ました。</p> <p>請求したものは①公文書昭和37年7月26日付官報第106805548号建設省告示第1773号小金井都市計画街路の決定に関する大臣の決定書、及び内閣総理大臣の決定書、及び内閣の認可書、これを請求した訳です。</p> <p>②は上記3点が無い場合それに代わる文書、③として上記文書が存在しない場合はそ</p>

発言者	発言内容
	<p>の事由が説明される文書、この3点の情報開示請求をしました。</p> <p>それに対する東京都の答えはまず、①として開示請求に係る公文書は建設省が作成した文書であり実施機関では作成しておらず、また東京都は取得した事実が確認できず存在しない、だから開示できないという答えでした。これは当然です。</p> <p>二番目として開示請求に係る公文書は実施機関では作成しておらず、つまり建設省では作っていません。大臣決定もしていません。内閣府も内閣の認可書を作成していません。従ってその書類を東京都が取得した事実が確認できず存在しない。実施機関で作成していないんだから、東京都が持っていないというのは当たり前です。</p> <p>三番目として開示請求に係る公文書は実施機関では作成しておらず、また取得した事実が確認できず存在しない、これも当たり前ですね。つまり、官報に書かれている詳細は東京都及び小金井市役所に備え置いて縦覧に供すと、縦覧に供されていない訳です。正式な文書が。</p> <p>ということは、本来ここで議論をされている3・4・11号線、3・4・1も合法的に都市計画として成立しておりません。これは明らかですよ。</p> <p>都知事がこういう証明文書を出してくれている。ですから皆さんが今やろうとしている計画は合法的に成立していませんので、皆さんに対して背任の疑いがかけられます。するとどうなるかと言いますと皆さんの退職金や給料全部差し押さえということになります。その辺のことを次回は答えられる人をお招きして下さい。そもそもこの道路は合法的に成立しておりません。</p>
今泉課長代理	<p>すいません、今の開示請求は何年何月のものかというのを教えて頂けますか。都に開示請求をした日ですね。もし今日分からなければ後日でも。</p>
参加者	<p>開示請求をした日付、回答が来ている日付は平成29年11月2日です。ついこの間です。</p>
今泉課長代理	<p>平成29年11月2日が回答ですね。</p>
参加者	<p>開示請求したのはそれより2週間くらい前。10月23日に開示請求しました。</p>
今泉課長代理	<p>都市整備局とか、その部署は分からないんですよ。</p>
参加者	<p>都市整備局都市基盤部街路計画課です。</p>
今泉課長代理	<p>分かりました。ありがとうございます。</p>
参加者	<p>そもそも議論が最初の所から成立していないんですよ。</p>
参加者	<p>計画が計画じゃないんだもん。</p>

発言者	発言内容
参加者	状況も大体見えてきたので5分くらい休憩してご相談なさったらいかがですか。
参加者	このまま続けるのかどうするのか。
大坪統括課長代理 (司会)	少しお時間を頂きます。
参加者	休憩ですか。
徳差専門課長	まず見直しの選択肢を含めた全てについての議論をする意見交換会にしてほしいというお話が1点、それからいわゆる決定が違法という話ですけれども、合法的に成立していない都市計画について議論をする必要はないと。
参加者	合法的に成立していない都市計画について議論すること自体がナンセンスでしょう。それはあなた方の背任行為になる訳です。行政官としての。
参加者	確認ですね。
徳差専門課長	まずその所で意見交換会自体が成立しないということですね。やる必要がないと。そういうご意見ということでよろしいでしょうか。
参加者	意見を聞くことはいいと思いますよ。だけど意見を聞く根拠が、法的根拠がないということです。
徳差専門課長	その他にご意見のある方はいますか。
参加者	傍聴を次回以降やるのであれば、きちんと傍聴をできるように場所を小ホールくらいにして頂いて。それで市議会議員も招待する。市長も呼んで頂く。マスコミや記者も呼んで頂く。非公開ではなくて開かれた意見交換会にしてほしい。
参加者	意見交換会をやるんだったら、土曜とか日曜とかの昼間にやってほしい。
大坪統括課長代理 (司会)	ただいまの発言、開催日についてなんですけれど、ここは皆さんに確認を頂かないと、我々応募した時には金曜日夜というご案内で皆さんに応募をさせさせて頂いたので、今ご意見頂いたからと言ってすぐには分かりましたという訳には参りませんので。
参加者	「・・・」

発言者	発言内容
参加者	そこはまたちょっと違うんじゃないでしょうか。
徳差専門課長	この会の目的ですね、これはご意見頂きましたので、これについては持ち帰らせて頂くということで。傍聴は設けるということで。意見は持ち帰らせて頂きます。
参加者	知事が現場に来ることもちゃんと挙げて下さいよ。約束してもらわないと。
参加者	最初に傍聴を認めて下さったりとか、私たちを押し込めて説明を始めたとか、そういう強引なやり方をせずにすごく対峙してお話を聞いて下さるし、挙手がぼんぼん挙がっても遮らずに進めて頂いてありがたいと思っています。 今日これはまだ意見交換始まってないんですよ。なんか今どういう意見ですか、と言うのでこれはもう私たちの意見として通っちゃっているのかなって。
徳差専門課長	皆様方の意見ということで、意見交換会にはなっていませんけれども。
参加者	始まっていないという認識なんですけれども。
大坪統括課長代理 (司会)	我々の説明事項はさせて頂いていないんですが、意見交換は始まっているのかなと。
参加者	会のあり方についての意見交換ということで。
参加者	そこを確認したかった。
参加者	一言だけよろしいですか。私はこの意見交換会、皆さんから反感を買うかもしれないんですけど私は道路があった方がいいという意見はあるんですけど、ただこの段階だと皆さんの意見、要は都のこととみなさんのこと、私はどっちの味方でもないんですが地権者じゃないんで。両方の意見を聞いたんですけど。東京都の方の説明の仕方がまずいのか。入口で、道路が私はほしいとかほしくないとかそういうことかと思ったら、皆さんの言うように、一方的にやりますよという形でそういう話になっているから、パブリックコメントが無視されているとおっしゃっていたから、これは、いやそれは話は通ってませんよと言われてたらそれはみんなムカッとくるのでは、正直なところ。だから私は皆さんちょっとごめんなさい。皆さんの反感を買うことになってしまうかもしれないけど、こういう風に道路を作ったらみんなのためになるんじゃないかなって話になるんだと思ってたんですけど、全然そういう話にならない、お話になっていないから私も発言しなかったんですけど、私は。 やっぱりまずは説明と同意が必要だと思うんです。いろんな方が話をされていましたが。東京都がこの道路に関して東京都は必要だと思いますと、なぜならだと先ほどおっしゃっていたんですが、その一言では誰も納得しない。なぜこの道路が必要なのか、環

発言者	発言内容
	<p>境配慮にはどうしたらいいのか、前提で言う前に、こういうことで我々はやりたいんだけど皆さんどうですかと、そういう意見を聞いて、我々はこの道路は必要ない、子どものためにもならないし街のためにならない、だからいらんんだという意見交換から始まるんじゃないですかね。</p> <p>皆さんにお願いしたいんですけど、わーっと言っちゃうと話にならないのでまず相手の意見を聞きましょうよ。出方を見てからいくらでも意見は言えると思います。</p> <p>ということで意見というより感想です、この会の。以上です。</p>
参加者	「手が挙がっています」
大坪統括課長代理 (司会)	ありがとうございます。もう一方、後ろの方どうぞ。
参加者	<p>道路の必要性についての話を始めようとされましたが、そもそも建設局の方にお話を聞いても全く説得力がないので都市整備局の方に来て頂いてなぜ必要なのかということ、これまでの小金井市とのやり取りも踏まえて詳細な資料を出して頂いた上で東京都として必要だと意見を言って頂かないと。作る部隊の皆様方から必要性和説かれても全く説得力がないのかなと思いますので。ここは今日の話聞いてお分かりだと思いますが、一度持ち帰って頂いて、そもそも論から整理して頂いて次の会を設定して頂ければと思います。よろしくお願ひします。</p>
大坪統括課長代理 (司会)	ありがとうございます。
参加者	皆さん色々意見があると思います。きちんと答えられる体制を取って頂いた上で、次回は1月か2月上旬の時期にあると考えていてもいいでしょうか。そこの所を確認させて下さい。
大坪統括課長代理 (司会)	大変申し訳ありません。今日はたくさんの宿題を頂いてございます。体制がとれるかどうか、内部の調整をする必要がございますので、開催時期につきましては持ち帰らせて、改めて皆さんにお知らせさせて頂くということでお願ひをしたいという風に思います。
参加者	<p>時期の問題で、事前に伺った時は、第2回はあるかどうか分からないという風に電話で聞いた時おっしゃったんですが、今日は1月終わりから2月くらいにという話になったんですが、体育館か何かでやる大きな説明会を2月か3月にやるということも伺っています。</p> <p>それとの関係も含めてどちらも一旦保留ということですか。今の説明だと。</p>

発言者	発言内容
徳差専門課長	年度末の大きな説明会、色々な方も参加して頂きながらの説明会を、意見交換会の内容について情報提供すると同時に参加された大勢の方とも意見交換をしたいと考えていたのですが、できればやっていきたい。それと2月の皆さんとの意見交換会、色々な宿題が出ていますが、1月末から2月という所は考えさせて頂ければと思います。
参加者	2回目が無くて大きな説明会になるということになる可能性もあるんですか。
徳差専門課長	ならないです。意見交換会が成立していませんので。報告する内容がございませんから。
参加者	ないんですね。
徳差専門課長	その所も確認させて頂きながらセッティングさせて頂こうと思っています。いずれにしても今日色々なご意見を頂いたので、目的とか会のあり方についてですね、その辺については申し訳ないんですが検討したいと思います。
大坪統括課長代理 (司会)	大変時間を押してしまって申し訳ございません。 少しお時間を頂きまして次回の準備、またご連絡をさせていただきます。 今日は遅くまでどうもありがとうございました。
徳差専門課長	最後に確認なんですけど、今日の資料は公開でよろしいでしょうか。
参加者	「・・・」
参加者	説明されてない資料ですよ。
大坪統括課長代理 (司会)	確認でございます。公開すべきだと思われる方、手を挙げていただけますか。
参加者	「・・・」 「それより議事録がほしい」
深津課長代理	名簿以外の3点を今、会議が行われたということで、ホームページに載せようと準備をしています。ただ何も説明できていけませんので、載せるべきじゃないと思っているんですけども。載せないということでもよろしいでしょうか。
参加者	載せない、公開しないんですね。
深津課長代理	公開しません。ホームページに載せません。持ち帰って頂くんですけど、公開しな

発言者	発言内容
参加者 深津課長代理	いという形で。持ち帰って下さい。 回収しますか。 説明はできなかつたですけども、今回の意見交換会の資料として持ち帰って下さい。 以上